

ダクト基幹技能者講習 開催までの道のり

近畿空調工事業協同組合理事長、ダクト基幹技能者認定委員

増田 岳史

技能開発計画を作る

今回、技能開発計画の立ち上げからテキスト作成、最終的にはダクト屋の講師としてお話をさせていただいた一人として、感じたところを申し上げたいと思います。

全夕連の三十周年事業が一段落したところで、待っていたかのように基幹技能者の話が出てまいりました、制度そのものに対して

テキストを作る

テキストを作る

テキストを作る

テキストを作る

テキストを作る

テキストを作る

テキストを作る

テキストを作る

テキストを作る

テキストを作る

テキストを作る

テキストを作る

テキストを作る

テキストを作る

テキストを作る

テキストを作る

テキストを作る

テキストを作る

テキストを作る

テキストを作る

テキストを作る

テキストを作る

テキストを作る

テキストを作る

テキストを作る

管を手本にすることを中心に進んできたので、両団体の意思統一が出来れば何の問題もありませんでした。

この後も適宜出張すれば何とかなるなど甘い考えを持っていた中川さんであります

が、データが電子媒体で飛び交ったこともあり、なんとか編集できたと感じています。ご努力に対して大変感謝しております。

また日空衛の上村部長にも大変ご苦労をお掛けいたしました。このお二人をはじめ委員の皆さんは精力的にテキストを作成にご協力頂き、各種資料の収集、社内から利用可能なデータを提供していただいたりして、テキストが徐々に印刷物として出来上がってまいりました。

同じ管工事業に属する配管基幹技能者については認定講習会が開催され、先行されていた時代であり、追いかける形で、ダクト基幹技能者制度を創設すべきか？社団法人日本空調衛生工事業協会とのかかわりかたをどう調整するのか？をはじめとしてさまざまな検討を加え、全夕連はダクト基幹技能者認定への道を歩み始めました。

相手方である日空衛と合同で技能開発計画という「計画」を策定するべく、さまざまな面で合意に向けての調整が行われ、成果としての計画が出来上がりました。

ここまでの時点では、配管を手本にすることを中心に進んできたので、両団体の意思統一が出来れば何の問題もありませんでした。

この後も適宜出張すれば何とかなるなど甘い考えを持っていた中川さんであります

が、データが電子媒体で飛び交ったこともあり、なんとか編集できたと感じています。ご努力に対して大変感謝しております。

また日空衛の上村部長にも大変ご苦労をお掛けいたしました。このお二人をはじめ委員の皆さんは精力的にテキストを作成にご協力頂き、各種資料の収集、社内から利用可能なデータを提供していただいたりして、テキストが徐々に印刷物として出来上がってまいりました。

同じ管工事業に属する配管基幹技能者については認定講習会が開催され、先行されていた時代であり、追いかける形で、ダクト基幹技能者制度を創設すべきか？社団法人日本空調衛生工事業協会とのかかわりかたをどう調整するのか？をはじめとしてさまざまな検討を加え、全夕連はダクト基幹技能者認定への道を歩み始めました。

相手方である日空衛と合同で技能開発計画という「計画」を策定するべく、さまざまな面で合意に向けての調整が行われ、成果としての計画が出来上がりました。

ここまでの時点では、配管を手本にすることを中心に進んできたので、両団体の意思統一が出来れば何の問題もありませんでした。

この後も適宜出張すれば何とかなるなど甘い考えを持っていた中川さんであります

が、データが電子媒体で飛び交ったこともあり、なんとか編集できたと感じています。ご努力に対して大変感謝しております。

また日空衛の上村部長にも大変ご苦労をお掛けいたしました。このお二人をはじめ委員の皆さんは精力的にテキストを作成にご協力頂き、各種資料の収集、社内から利用可能なデータを提供していただいたりして、テキストが徐々に印刷物として出来上がってまいりました。

同じ管工事業に属する配管基幹技能者については認定講習会が開催され、先行されていた時代であり、追いかける形で、ダクト基幹技能者制度を創設すべきか？社団法人日本空調衛生工事業協会とのかかわりかたをどう調整するのか？をはじめとしてさまざまな検討を加え、全夕連はダクト基幹技能者認定への道を歩み始めました。

相手方である日空衛と合同で技能開発計画という「計画」を策定するべく、さまざまな面で合意に向けての調整が行われ、成果としての計画が出来上がりました。

ここまでの時点では、配管を手本にすることを中心に進んできたので、両団体の意思統一が出来れば何の問題もありませんでした。

この後も適宜出張すれば何とかなるなど甘い考えを持っていた中川さんであります

が、データが電子媒体で飛び交ったこともあり、なんとか編集できたと感じています。ご努力に対して大変感謝しております。

また日空衛の上村部長にも大変ご苦労をお掛けいたしました。このお二人をはじめ委員の皆さんは精力的にテキストを作成にご協力頂き、各種資料の収集、社内から利用可能なデータを提供していただいたりして、テキストが徐々に印刷物として出来上がってまいりました。

同じ管工事業に属する配管基幹技能者については認定講習会が開催され、先行されていた時代であり、追いかける形で、ダクト基幹技能者制度を創設すべきか？社団法人日本空調衛生工事業協会とのかかわりかたをどう調整するのか？をはじめとしてさまざまな検討を加え、全夕連はダクト基幹技能者認定への道を歩み始めました。

相手方である日空衛と合同で技能開発計画という「計画」を策定するべく、さまざまな面で合意に向けての調整が行われ、成果としての計画が出来上がりました。

ここまでの時点では、配管を手本にすることを中心に進んできたので、両団体の意思統一が出来れば何の問題もありませんでした。

この後も適宜出張すれば何とかなるなど甘い考えを持っていた中川さんであります

が、データが電子媒体で飛び交ったこともあり、なんとか編集できたと感じています。ご努力に対して大変感謝しております。

また日空衛の上村部長にも大変ご苦労をお掛けいたしました。このお二人をはじめ委員の皆さんは精力的にテキストを作成にご協力頂き、各種資料の収集、社内から利用可能なデータを提供していただいたりして、テキストが徐々に印刷物として出来上がってまいりました。

同じ管工事業に属する配管基幹技能者については認定講習会が開催され、先行されていた時代であり、追いかける形で、ダクト基幹技能者制度を創設すべきか？社団法人日本空調衛生工事業協会とのかかわりかたをどう調整するのか？をはじめとしてさまざまな検討を加え、全夕連はダクト基幹技能者認定への道を歩み始めました。

相手方である日空衛と合同で技能開発計画という「計画」を策定するべく、さまざまな面で合意に向けての調整が行われ、成果としての計画が出来上がりました。

集しなければなりません。コマーションやテレビ番組を制作するのと同じ手間と金がかかります。そんな時間はもうありません。結局、写真を集めてプレゼン資料を作ることになりました。

それでも、日常やったことのない作業には結構手間取り、資料を作り、いろいろな人に見ていただき修正するのは心身ともに結構大変でした。

さあ、登壇、えらいこっちゃ。

そして、講習会の二日目に一八〇人もの前で説明を始めたところ、意外にすんなりと話が流れ、専門家である皆さんには十分理解いただけたことだと思っています。それどころか、時間を十分以上余らせてしまい、ネタ切れで真っ白になりました。

ダクト基幹技能者 認定講習の状況

ダクト業界の新資格である「ダクト基幹技能者」の第一回認定講習会は、平成十九年二月に開催され、近畿からの合格者五名を含め一七五名の第一期「ダクト基幹技能者」が認定されました。

来年、平成二十年は全国三ヶ所での開催が予定されており、近畿では兵庫県三田市で開催されることになっています。

認定講習会の運営は当組合で行います。受付については東京の認定委員会事務局（全夕連）で行います。

り收拾が取れなくなり降壇という醜態となってしまいました。申し訳ありませんでした。

後から思えば、基幹技能者かくあるべしと「漫談」をやればよいとの指摘もありました。でも、アドリブでしゃべるだけの度胸と技量はありません。落語家は偉いなと思った瞬間でした。

関係各位のご努力により事故なく認定講習が終了した事は本当に喜ばしく思います。そして、次年度に向かってテキストの練り直しから会場運営の方法の検討まであらゆる事柄が待ち受けています。花の一期生を送り出し、もう二発目のリベットを手の中にもち、ばっちりかしてやるぜの思いを持って講習会場を後にしました。皆さん本当にありがとうございました。

で組合員には追ってご案内を致します。三田での定員は六十名となりますので、先着順での受付となると思われまます。

受講資格は本年と変更はないものと思われまます。詳細はお問い合わせください。

【受講資格】

左記に示す四つの要件を全て満たす方が所属企業の証明・推薦を受けて受講申請することが出来ます。

一、十年以上のダクト施工実務経験者で、かつその内三年以上の職長経験者であること。

二、職長・安全衛生責任者教育を修了していること。

三、職業能力開発促進法に基づく一級技能士（建築板金・ダクト板金作業）の資格、若しくは、建設業法に基づく一級または二級施工管理技士（管工事）の資格を有すること。

四、ダクト施工実務経験及び職長経験について事業者の証明があること。

AIRSOX®

エア・ソックス



AIR SOXはデンマークで開発された自然対流の原理を利用した新しい冷暖房システムです。

株式会社 **オーツカ**

本社：〒140-0004 東京都品川区南品川1-7-19
TEL.(03)3 4 7 2-1 2 0 1
TEL/FAX.(03)3472-1 2 0 9

名古屋支店：〒471-0838 愛知県豊田市緑ヶ丘4-51-3
TEL.(0565)29-2 2 8 1代表 FAX.(0565)29-2 2 8 3



大阪支店：〒534-0002 大阪府都島区大東町2-13-27
TEL.(06)6923-0 7 0 1代表 FAX.(06)6923-0 0 8 6

九州支店：〒811-0117 福岡県粕屋郡新宮町上府浜1592
TEL.(092)962-3 6 6 1代表 FAX.(092)963-0 0 5 1

仕 様	タイプ	材 質	製造可能径	最長寸法(本)	形 状	色 彩
Qタイプ	ホリエステル	100 ² -1600 ²	5M	丸(Z)半円(H)	白、黄、赤、青	
Iタイプ	塩ビシート	100 ² -1600 ²	5M	丸(Z)半円(H)	白、黄、青	

亜鉛鉄板・カラー鉄板・表面処理鋼板・ステンレス・一般鋼材・空調資材
・保温保冷材料・配管資材・土木建材・荷造用材・ダクト消火装置・
グリスフィルター・フード・阻集器・モノタイトバルブ・消火栓

新 日 本 製 鐵 日 新 製 鋼



大成鉄鋼株式会社

岡 山 大 成 鉄 鋼 (株)

〒564-0063 吹田市江坂2丁目4番1号 〒702-8026 岡山市浦安本町90番地の1号

T E L (06) 6385-0481 ~ 7 T E L (0862) 64-6077 ~ 8

F A X (06) 6385-0 4 8 8 F A X (0862) 64-2 0 5 8

関連営業品目 新日鉄コイル、 3×6.4×8
 フランジ
 グラスウール、アルミホース


日本鉄板・積水化学 代理店
KMEW・大 プ ラ

広田商事株式会社

本社 京都市南区上鳥羽北花名町29 TEL075(681)2561
 (加工センター TEL075(661)2311)

◎「ニューホープ」フレキシブルダクト関連
J. I. Bフレックス：アルジブフレックス
ア ル フレックス：シルバーフレックス
ハイパー フレックス

◎ 消音機器関連 企画：設計：製作
 ボックス：エルボ：マフラー：チャンパー他
 消音計算：騒音測定



We are always with you.「夢見人」

アライ実業株式会社

本 社 〒589-0013 大阪狭山市くみの木8丁目1544-1
 TEL (0723) 65-3331 FAX (0723) 65-0943

東京営業所 〒101-0047 東京都千代田区内神田2-3-10 吉川ビル4F
 TEL (03) 5256-0902 FAX (03) 5256-0903

福岡営業所 〒816-0081 福岡市博多区井相田1-9-6
 TEL (092) 593-0333 FAX (092) 593-0330

平成19年度実技検定試験 〈ダクト板金作業〉



検定前の会場



検定の様子

平成19年7月1日(日)にダクト板金実技技能検定試験を、ポリテクセンター関西にて、実施した。

大阪における実技検定です。暑いなかではあります。唯一の道であります。他の地域でも今日行われたところもあるでしょう。

あらかじめ材料などを用意しておいたところへ受検生がやってきます。年齢も様々ですが経験も様々です、実務経験のシバリがありますので一定の年齢より上にはなりません。

今年は50人を越える申し込みがありました。欠席者もいます。仕事の都合などで仕方ないかもしれせん。また、技量的に受検しても無駄というヤツもいます。

受検するまでに練習すれば何とかなるだろうと思っ

ていても、そう甘いものではなく、時間内で出来ないであれば試験会場へきて出来るわけがありません。あきらめて正解。かもしれせん。

まずは、鉄板に展開図をケガキます。カンニング用の板を持ち込んではいけません。

せんが、彼は(※1)支給材料を切り取ってそれで計っている。違反行為ではない。差し金を曲げているヤツもいます。

で、切ったりします。ハサミしかありません。電動工具は一切ありません。

未開の国へ行っても製作が出来るといのが建前で、試験する側の本音は、電気を供給できるわけでは無いこと、そんなことが出来るのならロール成型機を持ち込むやつが出てきてしまうので困るわけです。

なお、充電式の工具、携帯電話や電卓も使用禁止です。

少しずつ差が出てきます、時間制限があるので、速く・うまく作らなければなりません。

寸法精度が要求されているので、フランジは通常の場合より(一)相当精度の高いものが支給されています。誤差許容範囲がものすごく厳しいわけです。そうでないと不公平になります。「オレのフランジ歪んでいた」なんて言い訳は通らないようになっていきます。

Rを曲げます。パイプは支給しますが、台は自前で

作ります。昼食時間をはさんで3時間半。座りっぱなしできつい作業になります。道具箱の工夫も必要です。絶妙な寸法の道具箱や木の台があります。

ハンマーの仕様も重要です。何本持ち込んでも良い訳ではないので、厳選して持ってくるのか特製の加工をしたものを持ち込む人が多いです。

このあたりまでくると、製作間違いをするヤツが出てきます。

フランジサイズとダクトサイズが違ったり、何センチか間違っ

て切っていたりすると、もう修復不可能です。鉄板もありませんし、もし、再支給されたとしても(再支給はされないのですが)このあたりまで行っておれば、時間的に追いつくことは不可能です。この場合棄権で失格となります。

1級と2級では作るものが違います。2級は黄色いゼッケン、1級は白いゼッケンをしています。もちろん、1級のものが方が格段に難しいです。制限時間は

認可庁	建設大臣、大阪通商産業局長(共管)
設立日	昭和五十年八月四日(創立日 昭和五十年四月十五日)
設立目的	組合員の相互扶助の精神に基づき、組合員のために必要な共同事業を行い、もって組合員の自主的な経済活動を促進し、かつ、その経済的地位の向上を図る。
地区	大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県及び滋賀県(近畿二府四県)
組合員資格	①ダクト製造及び建設業の許可を受け、空調設備の取付工事を行う事業者であること

組合のしおり

認可庁	建設大臣、大阪通商産業局長(共管)
設立日	昭和五十年八月四日(創立日 昭和五十年四月十五日)
設立目的	組合員の相互扶助の精神に基づき、組合員のために必要な共同事業を行い、もって組合員の自主的な経済活動を促進し、かつ、その経済的地位の向上を図る。
地区	大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県及び滋賀県(近畿二府四県)
組合員資格	①ダクト製造及び建設業の許可を受け、空調設備の取付工事を行う事業者であること
②組合の地区内に事業場を有すること。	出資金 一、八五五万円
主な事業	(1) 共同購買事業 組合員の取扱う副資材及び工具類を登録業者より共同購入するもの。 (2) 共同受注事業 組合員の取扱う空調設備工事を受注するもの。 (3) 共同金融事業 組合員に対する事業資金の貸付(長期、短期)及び手形割引をするもの。 (4) 教育情報事業 組合員の事業に関する経営及び技術の向上または知識の普及・研究を図るもの。
修を図るもの。	(5) 福利厚生事業 組合員の懇親を図ると共に慶弔を行うもの。 (6) 協約締結事業 組合員の経済的地位の改善のために団体協約を行うもの。
幹事役員	理事長 増田岳史 副理事長 川元正行 副理事長 飯塚勝三 専務理事 遠藤 豊
事務所	大阪府北區豊崎三ー八ー十一 大阪管工事業館三階 電話〇六ー四八〇二ー八六〇六 FAX 八六二九
加入団体	大阪府中小企業団体中央会、有限責任中間法人全国ダクト工業団体連合会
特記	昭和五十四年度、全国中小企業団体中央会よりモデル組合指定を受けました。
〇	昭和五十五年、日達連発起人組合として同連合会設立にかかわりました。
〇	昭和五十五年、労働省より建設雇用改善モデル組合指定を受けました。
〇	昭和五十六年度、大阪府による業界診断に中心的役割を果たしました。
〇	昭和五十七年以降ダクト板金作業実技試験での大阪府協力団体指定を受けました。
〇	昭和五十七年より平成十六年までダ協連会長組合として支援しました。
〇	昭和六十年、創立十周年を画して名称を関西空調工業協同組合に変更いたしました。
〇	昭和六十年、大阪府
〇	中小企業団体中央会長より優良組合の表彰を受けました。
〇	平成四年、現名称に変更いたしました。
〇	平成四年十月、全国中小企業団体中央会より全国表彰を受けました。
〇	平成五年十一月、中小企業庁長官表彰を受けました。
〇	平成六年九月、中小企業庁長官表彰を受けました。
〇	平成十一年五月、大阪府知事表彰を受けました。
〇	平成十二年三月、中小企業活動開拓調査・実現化事業を完了。
〇	平成十七年三月、長期休暇制度基盤整備事業完了。
〇	平成十九年六月、労働時間等設定改善推進事業実施



(※1) 鉄板に展開図をケガキする



切断はすべて手作業



自前の台で曲げ作業



検査の模様



午後の作業風景

ダクト切断ラインの無人化時代をリード!

ダクト切断ラインを完全自動化!
21世紀のファクトリー・オートメーションを
追求し続けます。



株式会社 AOYシステム

〒242-0001 神奈川県大和市下鶴間3846
TEL 046-277-0101(代) FAX 046-277-7440

取扱品目

- ダクト関連部品
A ダクト コーナー、ダクトクリップ
B たわみ継ぎ手キャンパス
〃 排煙機用(国土交通省認定)
〃 (一般空調用)
- その他部品、パーツ
風量測定口、吹出し口用部品。
ウォーム、ヘリカル、ダンパーブッシュ、フード用ピーコック
他 旋盤加工一式

株式会社 イトー 製作所

本社 大阪市東成区大今里南4丁目2-2 TEL 06(6971)3731
FAX 06(6976)3333

全国ダクト工業団体連合会総会

③2

7月11日、名古屋で開催

今年度の全ダ連総会が七月十一日（水）愛知県名古屋市中区で開催されました。近畿空調工業協同組合から十八名の参加を含め全国から二百名を超える出席者を迎え、名古屋観光ホテルで総会が開催されました。この一年は基幹技能者制度を立ち上げたことにより、全ダ連の活動は非常に活発であり、全国の組合・団体の代表者による社員総

会をもって決算が承認され報告が行われました。詳細は組合員の皆さんへ別途報告書をお送りいたしてまいりますのでご覧下さい。国土交通省建設振興課芳本竜一様、愛知県知事が全国知事会へ出席のため稲垣副知事、さらには、地元を代表して松原名古屋市長をはじめとする関係の皆様がたを来賓にお招きして、全国二十団体の組合員・会員

が一堂に会しての会議になります。当然の事ながらほとんどの方がダクト屋さんです。来賓の中で名古屋市長のご挨拶は大変秀逸で、名古屋の観光のための営業部長歓迎挨拶のようでした。会場の外では特別会員である機械商社さんなどのミニ展示会が開催されています。アンケートに答えるとストラップをもらえたり、

製品をお土産に頂戴したり、自社製品の宣伝に努めておられました。受付には六枚取りダクトが展示してあります。こんなものも作れますよというアピールになります。全ダ連の今年のスローガンは「全ダ連の総力で適正価格を確保し業界の未来を拓こう」

「全国に基幹技能者制度を拡充し効率的な施工技術の向上に努めよう」でありました。これらのスローガンを採択し、今年度の予算の報告が行われました。これにより、今年度の基幹技能者の講習は東京・兵庫・九州の全国三箇所で行うことになりました。会場を移動して、懇親会での会長挨拶です。基幹技能者の活用についての要望や、「負けてたまるか」という力強い決意を見せていました。

ある懇親会」であります。各種アトラクションも交えてお開きとなった後は、名古屋の夜の街に三々五々消えていった皆さんは結構多数いらっしゃいました。近畿空調工業協同組合の翌日はゴルフコンペが行われたものの天候が悪く、 HALFで中断となりました。結局、近畿：土井池さんの優勝となり、近畿勢の強い存在力が示されました。



総会の模様（名古屋）



六枚取りの受付

全国ダクト工業団体連合会

平成十九年度スローガン

●全ダ連の総力で適正価格を確保し

業界の未来を拓こう

●全国に基幹技能者制度を拡充し効

率的な施工技術の向上に努めよう



ミニ展示会

全ダ連総会・近畿開催 ③3

来年は神戸で開催予定

全ダ連創立総会が熱海で開催された翌年であるが、昭和五十一年七月二十四日（土曜日）、有馬温泉で関西ダクト工業協同組合の設置により坂東全ダ連会長のもと九十二名が総会に参加した。その十年後、昭和六十一年七月十二日（土曜日）、全ダ連堀江会長のもと、近畿ダクト工業協同組合小川理事長の設置により京都の楠荘で第十一回総会が一〇五名の参加により開催された。さらにその十一年後の平成九年七月十五日（火曜日）、一宮理事長はじめ近畿空調工業協同組合の設置により村上全ダ連会長の下二七名が有馬温泉に集まりました。さて、翌年二〇〇八年（平成二〇年）は第三十三回総会として近畿空調工業協同組合の設置の順番と決定しました。近畿としては十一年ぶり



神戸ポートピアホテル

ということになり大変な事業となるが予想されませんが、気合を持ってお引き受けしたいと思っております。理事會を中心に特別委員會として役割を分担の上、組合員ならびに関係各位の絶大なるご協力をいただき全国からの仲間をお迎えいたしたく準備を進めてまいります。現在の予定事項は次の通りです。
名 称 全国ダクト工業団体連合会 第三十三回総会
サブ名称 2008 総会 in神戸33
主 催 有限責任中間法人全国ダクト工業団体連合會
設 営 近畿空調工業協同組合
会 期・会場 【通常総会】神戸ポートピアホテル
日 時 平成二十年（二〇〇八年）七月十日（木）
【ゴルフコンペ】平成二十年（二〇〇八年）七月十一日（金）



NISSIN

空調設備製缶・空調関連資材製造・販売

防煙(防火)ダンパー
防火(調整)ダンパー
風量調整ダンパー

◀FD-102C

▼SFD-N-742

日伸工業株式会社

〒679-4155 兵庫県たつの市揖保町揖保中321-1
TEL (0791) 67-2060 FAX (0791) 67-2062
ホームページ <http://www.heart-y.ne.jp/nissin/>

スパイラル、各種吹出口、ダンパー、アルミフレキ、保温フレキ、保温保冷材料、設備機器

製造販売元



株式会社

大

設

本 社 〒578 東大阪市角田1丁目9-22
本社工場 -0912 電話 (0729) 65-0398
FAX (0729) 63-9712
徳島工場 〒779 徳島県三好郡井川町西井川2122
-48 電話 (08837) 2-6860
FAX (08837) 2-6861

きめ細やかな物流機能と、高精度の加工技術が

大きな「信頼」と数々の「実績」を築いています。

亜鉛鉄板・表面処理鋼板・酸洗鋼板・冷延鋼板



内外スチール株式会社

取締役社長 山 田 弘 文

本 社 〒541-0043 大阪府中央区高麗橋3-1-14
TEL (06) 6222-1011(代) FAX (06) 6222-0839
水島事業所 〒712-8073 岡山県倉敷市水島西通1-1950
TEL (086) 448-3688(代) FAX (086) 446-7476

関西配管工事業協同組合
近畿保温保冷工業協会
近畿空調工事業協同組合

設備業者
安全担当者

安全連絡会議開催

関西配管工事業協同組合、近畿保温保冷工業協会、近畿空調工事業協同組合の三団体合同で設備工事業者の安全担当の皆様と懇談会を開催しました。

平成十九年四月十七日に三団体側七名、設備工事業者安全担当者五社五名の参加を頂き管工事会館で懇談を行いました。

懇談の概要を列挙します。

◆労働災害が増えているのか

の認識は各社まちまちではあるが、先行き楽観でいる状況ではないとの認識はある。小さな事故が増えているように感じるが、労災隠しをしていないことの現れでもあろう。結局、ヒューマンエラーをどうなくすかが勝負になる。

◆指差呼称にしても、ゼネコン主導で展開している現場では行われていないが、まちまちであり、時

間と共にマンネリ化もし費用の分担はともかく、



会議の模様



脚立を使わざるを得ない場面もあることは事実。不良の脚立を持ち込まれて事故になることもあるけれども、脚立そのものの不備による事故よりも（立ち馬などを含めて）昇降時の油断による事故が増えてくるような気がする。

現場で完全使用禁止（全部足場を組む）も可能だが、徹底できていないのが現状。技術部長許可制度があっても、パトロール時に他業者使用分とまざれると判別が困難。部分的な照明について、業者が持ち込むことも必要。安全に作業するために配慮するのは結局は直接雇用している事業主であるので現場に適切な対応をしてほしい。

安全書類の統一については、ゼネコン各社に統一の意思がないし、ゼネコン支店間で違うこともある。

健康診断書の写しは添付しないのが現在一般的である。新規入場時に健康診断の日付を健康診断書の原本で確認する会社もある。

技能講習・特別教育などで有資格者の資格者証コピー添付については、本場に現場作業で必要なものに限定してほしい。（余分なものは添付しないでほしい）

作業時の本証携帯については監督署の指導に従う

しかないで譲れない。作業員データベースなどを作って、組合などで発行する特別教育の証明などが認められるようになれば併記したものの携帯が出来来るかもしれない。（監督署の判断次第）

◆六十歳以上の作業員の入場を排除するものではないが、高所作業を禁止する

などの措置を取っている。事業主は安全に作業させる配慮が必要なので、例えば六十歳未満でも能力に応じた適正配置が必要である。極端に言えば七十歳であっても安全に作業できる場合もある。

◆その他、各社によって微妙に違うものや、全く同

じ認識のものもあり三団体側としては有益な事柄が多かった。

◆産業廃棄物については、運搬許可業者で処理することが当然であるが、小さな現場で徹底できていない場合もある。梱包材などの処理が課題となる。

組合のあゆみ

(平成19年2月～平成19年7月)

9日	全労連第一〇一回役員会	理事出席	14日	中央会ゴルフコンペ	理事出席
17日	第二〇九回理事会	理事出席	21日	第二一一回理事会	理事出席
22日	第一五回近畿ダクト板金技能士会総会	理事出席	24日	第一回ダクト基幹技能者認定講習会	理事出席
9日	第二一二回三団体懇談会	理事出席	23日	第三二回通常総会、労働時間等セミナー	理事出席
10日	技能士会Zリブ工法見学会	理事出席	28日	中央会第三六五回役員会	理事出席
17日	第二一〇回理事会	理事出席	4日	技能検定運営担当者会議	理事出席
28日	中央会第三六三回役員会	理事出席	11日	大阪府職業能力開発協会第二八回通常総会	理事出席
31日	決算日(四一社)	理事出席	11日	梅田緑友会第四五回	理事出席
12日	中央会第三六四回役員会	理事出席	13日		
17日	第二一二回三団体懇談会	理事出席	23日	第三二回通常総会、労働時間等セミナー	理事出席
10日	技能士会Zリブ工法見学会	理事出席	28日	中央会第三六五回役員会	理事出席
17日	第二一〇回理事会	理事出席	4日	技能検定運営担当者会議	理事出席
28日	中央会第三六三回役員会	理事出席	11日	大阪府職業能力開発協会第二八回通常総会	理事出席
31日	決算日(四一社)	理事出席	11日	梅田緑友会第四五回	理事出席
12日	中央会第三六四回役員会	理事出席	13日		
17日	第二一二回三団体懇談会	理事出席	23日	第三二回通常総会、労働時間等セミナー	理事出席
10日	技能士会Zリブ工法見学会	理事出席	28日	中央会第三六五回役員会	理事出席
17日	第二一〇回理事会	理事出席	4日	技能検定運営担当者会議	理事出席
28日	中央会第三六三回役員会	理事出席	11日	大阪府職業能力開発協会第二八回通常総会	理事出席
31日	決算日(四一社)	理事出席	11日	梅田緑友会第四五回	理事出席
12日	中央会第三六四回役員会	理事出席	13日		
17日	第二一二回三団体懇談会	理事出席	23日	第三二回通常総会、労働時間等セミナー	理事出席
10日	技能士会Zリブ工法見学会	理事出席	28日	中央会第三六五回役員会	理事出席
17日	第二一〇回理事会	理事出席	4日	技能検定運営担当者会議	理事出席
28日	中央会第三六三回役員会	理事出席	11日	大阪府職業能力開発協会第二八回通常総会	理事出席
31日	決算日(四一社)	理事出席	11日	梅田緑友会第四五回	理事出席
12日	中央会第三六四回役員会	理事出席	13日		

労働時間等設定改善推進事業

平成十九年度、近畿空調工事業協同組合は「労働時間等設定改善推進事業」に取り組みます。

これは、厚生労働省、大阪労働局の承認を前提として、組合員会社における労働者の状況を改善することが出来るよう各種の事業を行うもので、当組合としての取り組みは今年度一年度に限った事業となります。

助成金制度の目的は「中小企業における労働時間等の設定の改善を推進するため、事業主団体としてのネットワークを活用して、傘下事業場に対する相談、指導その他の援助の事業を自主的に行う中小企業事業主の団体に、その事業の実施に要した費用の一部を助成すること」となっており、方針の策定、好事例の収集、普及啓発の事業、巡回指導、セミナーの開催、ポスター・リーフレットの作成などを行い、これらの事業に対して助成をいただく予定となっております。

現状を把握するために組合員各位に調査を行い、主に時間外労働を削減することを目的に成果を追いかけていきます。

現在の工事現場は、忙しいからいくらでも残業させようという時代ではありません。メリハリのついた労働を提供できる環境を提供することが出来るために、元請事業者、工事関係者の理解を得るための方策を探っていきます。

また、事業所での安全衛生協議会を開催するために全作業員を集めて会社での



技能講習・特別教育などで有資格者の資格者証コピー添付については、本場に現場作業で必要なものに限定してほしい。（余分なものは添付しないでほしい）

作業時の本証携帯については監督署の指導に従う

快適空間の創造をめざして
We are aiming the creation of comfortable space

TITE

《取扱商品一例》

- スパイラルダクト
- 消音エルボ
- 消音プレキ
- 角型アネモBOX
- 丸型アネモBOX (ユニネット)
- チャンバーBOX

株式会社 栗本鐵工所
建材事業部西部営業部大阪営業1課
〒550-8580 大阪市西区北堀江1丁目12-19
TEL: 06-6538-7705 FAX: 06-6538-7755
URL: <http://www.kurimoto.co.jp/>

JFE スチール
JFE 鋼板

カラー鋼板・ダクト用亜鉛鉄板
各種表面処理鋼板・GLスーパー・ニース
フレームキット

日金工の屋根用ステンレス スワンカラー
Dan サイディング・ヒシメタル
メタルルーフ・各種建材製品

株式会社 カネキカ ナカオ
大阪営業所
〒550-0014 大阪市西区北堀江1丁目15番18号
電話 (06) 6541-2828 (代)
FAX (06) 6532-6426
URL: <http://www.kanekika.co.jp> E-mail: osaka@kanekika.co.jp
(本社) 東京 (営業所) 秋田、仙台、宇都宮、茨城、千葉、長野、静岡、名古屋
(加工センター) 浦安スチールセンター (JIS 392020) (物流センター) 浦安物流センター

HILTI

卓越するチカラ、
手にする信頼。ヒルティ

軽量ダクトの留付けに!
**ガス式鋏打機
GX 100-E**

- 施工日数削減につながるスピード
- 下穴なしで直接留付け
- 充電不要・所持許可不要

コンクリート、鋼材、PC板、デッキスラブ用のピンをご用意しております。

日本ヒルティ株式会社 カタログ請求・お問い合わせは ☎0120-66-1159 www.hilti.co.jp

建設業の法令遵守のための情報収集窓口を開設

駆け込みホットライン

平成19年4月2日(月)より受付開始

「駆け込みホットライン」とは？

- 建設業法に違反している建設業者の情報を通報して頂く窓口です。
- 「駆け込みホットライン」は、各地方整備局等の建設業の許可行政部に「建設業法令遵守推進本部」を設置し、本部内に通報窓口を開設します。
- 「駆け込みホットライン」に寄せられた情報のうち、法令違反の疑いがある建設業者には、必要に応じて立入検査等を実施し、違反行為があれば監督処分等により厳正に対応します。

全国共通 TEL. 0570-018-240

受付時間 / 10:00~12:00 13:30~17:00(土日・祝祭日・閉庁日を除く)

工事の施工現場に関する法令違反



虚偽の許可申請等の法令違反



元請・下請間の契約に関する法令違反



建設業法令遵守推進本部

法令違反情報を通報された方に不利益が生じないよう十分注意して情報を取り扱います。

必要に応じて立入検査・報告徴収
法令に違反する行為があれば監督処分等により厳正に対応

「駆け込みホットライン」で受け付ける
法令違反情報

※「駆け込みホットライン」は、主に国土交通大臣許可業者を対象に以下の建設業に係る法令違反行為の情報(通報)を受け付けます。

●元請業者と下請業者の間の請負契約上の法令違反

- 書面による契約を行わず口頭で契約を締結している
- 原価割れ受注を強要された
- 下請代金から合理的理由の無い経費を一方向的に差し引いている
- 割引困難な長期手形を交付された
- 無許可業者と500万円以上の下請契約をしている
- 元請の一般許可業者が、下請業者と総額3,000万円(建築一式4,500万円)以上の請負契約を締結している 等

●工事の施工現場に関する法令違反

- 一括下請負が行われている
- 工事現場に必要な専任の監理技術者等が設置されていない
- 監理技術者等の名義貸しが行われている
- 施工体制台帳・施工体系図が作成されていない 等

●虚偽の許可申請・経営事項審査申請による法令違反

- 建設業の許可申請の際、虚偽の内容で建設業許可を取得している
- 変更届の際、虚偽の内容を提出している
- 経営事項審査申請の際、虚偽の内容で申請している 等

建設業法令遵守推進本部「駆け込みホットライン」

TEL. 0570-018-240

受付時間 / 10:00~12:00 13:30~17:00(土日・祝祭日・閉庁日を除く)

FAX. 0570-018-241

E-mail. kakekomi-hl@mlit.go.jp

「駆け込みホットライン」への通報の仕方

通報にあたっては、建設業法令遵守推進本部が連絡情報として取り上げ、立入検査・報告徴収するかどうかの判断ができる次の事項について、できる限り明らかに報告して頂くことが望めます。

- 通報される方の氏名、住所
 - 通報された方に不利益が生じないよう十分注意しますので、できるだけ匿名は避けてください。
 - 違反の疑いがある行為者の会社名、代表者名、所在地、建設業許可番号等
 - 違反の疑いがある行為の具体的な事実について次の事項(ア)だれが、(イ)いつ、(ウ)どこで、(エ)いかなる方法で、(オ)何をしたら 等
- なお、違反の疑いがある行為を証明するような資料等があれば、通報後に建設業法令遵守推進本部に提出(郵送・FAX可)してください。

建設業法令遵守ガイドライン
駆け込みホットライン

建設業法令遵守推進本部よりのお知らせ

国土交通省より平成十九年六月に発表されたガイドラインの中から、不適正な二頁ほどありますので国土交通省のホームページで検索してください。

値発注、赤伝処理等の不適正な元請下請関係については、どのような行為が法令に違反するかを示した通達等が定められておらず、違法であるという認識のないまま法令違反行為が繰り返されている可能性があります。

本ガイドラインは、元請負人と下請負人との関係に關して、どのような行為が建設業法に違反するか具体的に示すことにより、法律の不知による法令違反行為を防ぎ、元請負人と下請負人との対等な関係の構築及び公正かつ透明な取引の実現を図ることを目的として策定されました。

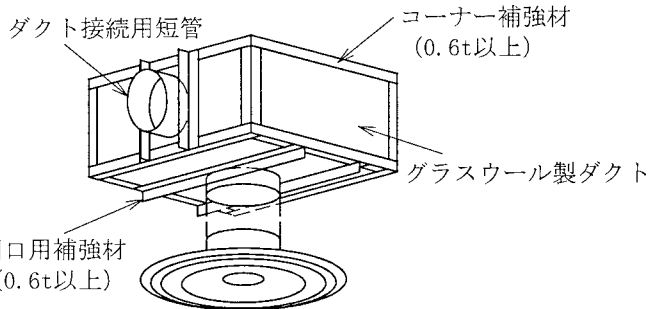
このガイドラインの中では、見積もりに当っての条件明示の必要性や、見積もりに適当な期限が必要であること、着工前の契約が必要で、注文書への記載すべき項目についての具体的な記載があります。

下請負という立場が発注者に比べて弱いものであるということから、つい未契約着工や、項目の少ない注文書で工事に着手することがあるかもしれません。建設業法違反であるということ、発注者のみならず受注者である建設業者にも処分がなされる可能性があるということです。

組合員および関係業者にありましては、ぜひ、ガイドラインを熟読の上不適切な取扱いのないようお願いします。

建設業法令遵守ガイドラインより

- (1)建設業の下請取引における取引の流れに沿った形で、見積条件の提示、契約締結といった項目について、ア 留意すべき建設業法上の規定を解説イ 建設業法に抵触するおそれのある行為事例を提示
- ①見積条件の提示
- ②書面による契約締結
- 2-1 当初契約
- 2-2 追加・変更契約
- ③不当に低い請負代金
- ④指値発注
- ⑤不当な使用材料等の購入強制
- ⑥やり直し工事
- ⑦赤伝処理
- ⑧支払保留
- ⑨長期手形
- ⑩帳簿の備付け及び保存



グラスウール製ボックス

「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編=平成19年版)」に新たに明記されました。標準図(施工47)



近畿空調工事業協同組合組合員 (50音順)

《大阪府》

有元プラント工業(株)
072-222-1286
soumu@arimoto-plant.co.jp

(有)稲数钣金工作所
072-235-1103

大島工業(株)
072-984-7700
oshima-kougyo.kk.
d-p@tiara.ocn.ne.jp

(株)川戸製作所
06-6922-0461

関西中央ダクト(株)
072-654-5212

サンエス工業(株)
072-845-1521
ac-kiki@sanesu-ind.co.jp

三輝工業(株)
06-6475-5156
sannasko@silver.ocn.ne.jp

(株)三建設備製作所
06-6340-2689
sanken@cg.mbn.or.jp

(株)新成製作所
06-6334-4782
sinsei-nk@hkg.odn.ne.jp

(株)竹本設備
072-653-7234
info@takemoto-jp.com

(株)タナベ工業
06-6340-6882
ys-tanabe@star.ocn.ne.jp

(株)タニコ
072-675-3027
info@taniko-corp.com

田丸産業(株)
06-6531-6661

土井池設備工業(株)
072-884-2821
doiike-k.k@gol.com

(有)徳川ダクト
06-6731-4618
tokugawadakuto@mua.biglobe.ne.jp

(株)ダクテック富永
06-6473-0361
ducttominaga@mqc.biglobe.ne.jp

(株)西村工作所
06-6332-1243
airnishi@seagreen.ocn.ne.jp

(有)富士設備社
06-6997-4639

(株)牧钣金工作所
06-6333-5541
makiduct@giga.ocn.ne.jp

増田工業(株)
072-883-2131
takashi@masda.co.jp

(有)マルニ工業
072-653-3526
maruni-d@helen.ocn.ne.jp

(株)三好钣金工作所
06-6329-4745
mbk-f@violin.ocn.ne.jp

(株)森空調設備
06-6340-6334
qarrh3qt9@blue.ocn.ne.jp

(有)湯浅钣金工作所
06-6328-2166
yuasabankin@ric.hi-ho.ne.jp

《兵庫県》
(株)浅井工業
078-681-2930
kk-asai@nifty.com

エアシステム(株)
079-223-8505
air-system@air-system.co.jp

大阪マイクロダクト(株)
072-784-3138
oskmicro@jt4.so-net.ne.jp

(有)長田ダクト工業
078-741-8692
nagata.dk@osk3.3web.ne.jp

(株)仁川設備
0797-72-3020
yuyu27@fine.ocn.ne.jp

西日本工業(株)
06-6492-9223
w-j@iris.ocn.ne.jp

日新工業(株)関西営業所
0798-39-1087
nissin@mocha.ocn.ne.jp

(有)畑中钣金工作所
078-441-4341
htnkbk@osk4.3web.ne.jp

(有)藤川钣金工業所
079-237-1514
fvgn8530@mb.infoweb.ne.jp

(株)三木ダクト工業
0794-83-0824
mikidaktokougyou@h6.dion.ne.jp

(株)ヤブサダイナミックス
06-6401-5671
yabsa@d5.dion.ne.jp

事務局
TEL 06-4802-8606
FAX 06-4802-8629

《京都府》
昭栄設備工業(株)
075-631-3260
syoue-skl@if-n.ne.jp

(株)桃陽钣金
075-601-1355

山城設備工業(株)
0774-23-3401

洛陽工業(株)
075-572-5342
rakuyou@cool.interq.or.jp

《奈良県》
東伸工業(株)
0745-73-5656

《滋賀県》
(株)京滋ダクト製作所
0748-33-8826

近畿空調工事業協同組合
ホームページ: URL
http://duct.main.jp/
e-mail: kduct@silver.ocn.ne.jp

近畿ダクト板金技能士会
http://www3.ocn.ne.jp/~ginou491/indx.htm